シリーズ・インタビュー

《Voice of the Top》 第7回

栗原工業株式会社 常務取締役 栗原祥浩氏



一頃、アジア市場へ進出する電気工事会社といえば、電力系あるいはメーカー系の大手電気工事会社にほぼ限られていたが、ここ数年、独立系と称される、オーナー経営による中堅・大手の電気工事会社がアジア市場へ拠点を設ける動きが散見される。

国内の建築市場の成熟化とともに生活の質を求める 流れが加速していくなか、生活の質に最も関わる度合 いが深い電気工事業の未来には明るいものがあるもの の、量的な拡大を求めることは難しい。インバウンドやアジア人の就業機会の増大が一つの契機となり、今後、質とともに量を求めてアジア市場へ関心を寄せる電気工事会社は増えていく。

40年前、大手メーカーのアジアでの工場新設に関わり、以来、アジア市場を拡大し続け、今年7月に創業100年を迎えた、栗原工業株式会社常務取締役・ 栗原祥浩氏に話を伺った。